

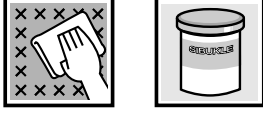


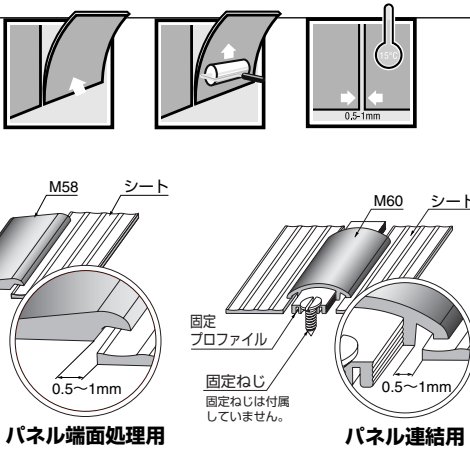
LAMP® メタリックパネル 取扱説明書



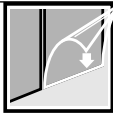


このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みの上、正しく取り付けを行なってください。誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますので、おやめください。本説明書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に保管してください。

粘着剤なしメタリックパネルの取扱いについて

対応パネル：ストラクチャーライン・ミラーシート・3Dシート

- 
 - ・パネルの裏面、およびパネルを貼る面（下地）のごみ、泥、油などを布できれいに拭き取ってください。
 - ・接着剤はシブクル（SIBUKLE D22HV）を使用してください。石膏ボード、壁紙、モルタル、パーティクルボード、コンクリート、ベニヤ板などの吸水性のある面に使用してください。
- 
 - ・貼り付ける24時間前には丸めてあるパネルをほどき、重しを上置いて水平にのぼし、室内に室温で保管してください。
 - ・接着表面の結露を防ぐためパネルを事前に作業環境に順応させておいてください。
- 
 - ・パネルの切断、穴あけは、必ず表面側から行なってください。
- 
 - ・パネルとパネル、パネルと端部の突き当てとの間には、隙間をあけてください。隙間は、10℃の温度変化でパネルが1mにつき約0.7mm伸縮するので、これを目安に設定してください。
 - ・シブクルを木節目ごとで下地に塗り、約20分間そのままにしてください。べとつき始めるので、パネルを貼り付けてください。そのあとゴムローラー（約170mm幅）で圧着してください。（完全硬化時間は約72時間です。）
 - ・伸張によるパネル端面のめくれを防ぐため、パネル端面にプロファイルを使うことを推奨します。
 - ・シブクルを下地に塗布する際は、全面に均一に塗布してください。パネルは薄く柔らかいので接着剤の凸凹が表面に表れることがあります。また塗り残しがあると使用温度が上昇した際に、塗られていない部分が膨れることがあります。
 - ・パネルを釘、鋸、フラットバー等、点や線の状態でとめると、パネルが浮いたり、膨れたりする要因になります。
 - ・15℃以上の場所で作業してください。
 - ・曲面へ貼る場合は、パネルの両端をプロファイルや両面粘着テープ等で下地から剥がれないようにしてください。端面から剥がれる場合があります。（最小半径：ストラクチャーライン160mm、ミラーシート150mm）**なお3Dシートは曲面への貼り付けはできません。**


パネル端面処理用
M58 シート
裏のり
0.5~1mm


パネル連結用
M60 シート
固定プロファイル
固定ねじは付属していません。
0.5~1mm
- 
 - ・適当な時に、表面を保護しているポリエチレンシートを剥がしてください。
- 
 - ・パネル表面の清掃は、柔らかい乾いた布で拭いてください。落ちにくい汚れ等は、うすめた中性洗剤を柔らかい布につけて拭いてください。その後、かたく絞った布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 
 - ・パネルは室内用です。屋外での使用や、室内でも直射日光や50℃を超える場所での保管および使用はおやめください。パネルに水、油、薬品が直接かかる場所でのご使用はおやめください。剥がれ、表面への影響があります。火の近くや暖房機など熱の近くでの保管および使用はおやめください。3Dシートは素材の特性上、温度変化により鏡面部と表層部は伸び率が異なるため、穴部にわずかにずれが生じる場合がありますが異常ではありません。
 - ・丸まった状態で入荷した場合は必ずパネルをほどき、水平にのぼした状態で保管してください。


粘着剤付きメタリックパネルの取扱いについて

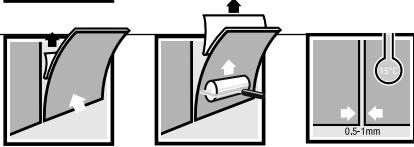
対応パネル：パンチライン・マルチスタイル・ニューデザイン

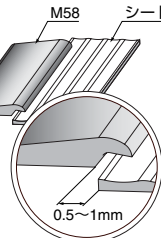
- 1**


 - ・パネルを貼る面（以下「被着体」といいます）は、吸水性および湿気がなく、滑らかでこみ、泥、油、ワックス、シリコンなどが付着していないものを使用してください。
 - ・被着体は、表面エネルギーが38mN/m以上のものを使用してください。（下の貼り付けやすいものを参照ください。）
 - ・貼り付かないもの（主に吸水性のある面）：石膏ボード、壁紙、モルタル、パーティクルボード、コンクリート、ベニヤ板など。
 - ・貼り付けやすいもの（主に吸水性のない面）：一般的にスチール、アルミニウム（いずれも腐食防止処理を施してください。）ポリ塩化ビニール、アクリル、ポリカーボネート、メラミンなど。
 - ・K99粘着剤付きの表記がある商品は吸水性のある面、ない面すべてにご使用いただけます。
 - ・貼る面の表面をアルコール（IPAイソピルアルコール）やベンジンなどできれいに拭いてください。
 - ・拭き取る布は、常に新しい面を使用してください。
 - ・拭き取る向きは、一方とし往復や丸く拭かないでください。
- 2**

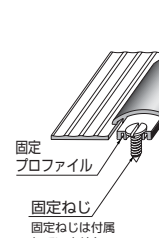

 - ・貼り付ける24時間前には丸めてあるパネルをほどき、重しを上に置いて水平にのぼし、室内に室温で保管してください。
 - ・接着表面の結露を防ぐためパネルを事前に作業環境に順応させておいてください。
- 3**


 - ・パネルの切断、穴あけは、必ず表面側から行なってください。
- 4**

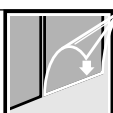

 - ・パネルとパネル、パネルと端部の突き当てとの間には、隙間をあけてください。隙間は、10℃の温度変化でパネルが1mにつき約0.7mm伸縮するので、これを目安に設定してください。パネルを釘、鉚、フラットバー等、点や線の状態と定めると、パネルが浮いたり、膨れたりする要因になりますのでおやめください。
 - ・曲面へ貼り付ける場合は、パネルの端部をプロファイルや両面テープ等で下地から剥がれないようにしてください。端部から剥がれる場合があります。（最小半径：250mm）
 - ・15℃以上の場所で作業してください。粘着材の接着力は温度の影響を受け易く、低温下では極端に低くなる場合があります。
 - ・あらかじめパネル、被着体を温めておいたり、高温での作業は接着力を大きくするのに有効な方法です。パネル裏の接着カバーを徐々に剥がしながら、被着体にパネルをゴムローラー（約170mm幅）で押し付けてください。





パネル端面処理用



パネル連結用
- 5**


 - ・適当な時に、表面を保護しているポリエチレンシートを剥がしてください。
- 6**


 - ・パネル表面の清掃は、柔らかい乾いた布で拭いてください。落ちにくい汚れ等は、うすめた中性洗剤を柔らかい布につけて拭いてください。その後、かたく絞った布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
- 7**


 - ・パネルは室内用です。屋外での使用や、室内でも直射日光や50℃を超える場所での保管および使用はおやめください。パネルに水、油、薬品が直接かかる場所での使用はおやめください。剥がれ、表面への影響があります。火の近くや暖房機などの熱の近くでの保管および使用はおやめください。
 - ・丸まった状態で入荷した場合は必ずパネルをほどき、水平にのぼした状態で保管してください。

■ ■ ■ 建築金物・家具金物・機構部品
SUGATSUNE スガツネ工業株式会社
 ■ ■ ■ ISO 9001 (JSAQ384)・ISO14001 (JSAE597) 審査登録

<http://www.sugatsune.co.jp/>

アーキテリア事業部（建築金物・家具金物）
 テクノフィールド事業部（産業機器用 機構部品）
 大阪支店
 仙台営業所
 名古屋営業所

東京都千代田区岩本町2-5-10
 東京都千代田区岩本町2-17-9
 大阪府大阪市中央区内淡路町2-2-6
 宮城県仙台市青葉区本町1-11-1・8F
 愛知県名古屋市中区栄5-28-12・4F
 （名古屋営業所・ショールームは2007年5月中旬に下記住所に移転します。）
 愛知県名古屋市中区大曾根3-15-3
 福岡県福岡市博多区博多駅南1-8-31・6F

〒101-8633 TEL 03 (3864) 1122 (代) FAX 03 (3863) 6875
 〒101-8633 TEL 03 (3851) 1122 (代) FAX 03 (3861) 1621
 〒540-0038 TEL 06 (6910) 1122 (代) FAX 06 (6947) 1199
 〒980-0014 TEL 022 (716) 1122 (代) FAX 022 (716) 1124
 〒460-0008 TEL 052 (238) 1122 (代) FAX 052 (262) 2823
 〒462-0825 TEL 052 (982) 1122 (代) FAX 052 (911) 2823
 〒812-0016 TEL 092 (461) 1122 (代) FAX 092 (461) 1123

福岡営業所

PRINTED WITH SOY INK 環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています

R2100 古紙配合率100%再生紙を使用しています
 Printed on 100% Recycled Paper

3.2007 DS PRINTED IN JAPAN 0257-3